2022年10月12日（水）南日本新聞5面

集落のみんなが家族

笠利中3年

福山 凜

佐仁集落は、奄美市の一番北にあります。人口は少なく250人ほどです。大きい集落ではないのですが、みんなが家族のような温かいところです。

おじやおばが、会うたびに「凜ちゃんじゃない？ 大きくなったね」と声をかけてくれます。

伝統を感じるさまざまなおことを教えてくれます。八月踊りや地域の行事では、郷土料理の汁な

しうどん「ナベオテレ」が振る舞われます。そのたびに「家族みたいでない」と思っています。

小学生や保育園児は少しづつ減ってきています。ですが、大きな学校に負けないぐらい大きな声が聞こえます。個性あふれる、いい子がたくさんいます。こつちまで元気をもらえます。

いろいろなところで笑顔が絶えずに、家族のように接してくれる人がたくさんいるこの佐仁集落がとても大好きです。これからもずっと続いてほしいです。（奄美市）

佐仁小の子どもたちのことも書かれてあります。

集落みんなが家族っていいですね。